

障がい者向けインターンシップ・プログラム

Access **Blue** Program 2026

障がいのある方対象の6ヶ月間のインターンシップ・プログラム

「働く」ということを学びながら、ITスキルや社会人基礎力を習得できます

2025年 6月

日本アイ・ビー・エム株式会社 Access **Blue** Program



IBMとは

テクノロジーを通じて社会に貢献する会社です。

IBMのミッションは、世界をより良く変えていく「カタリスト（触媒）」になることです。IBMは、企業倫理と、環境への取り組み、責任あるテクノロジーを通じて、世界中に、そして私たちが事業を展開する地域社会に貢献することを目指しています。

IBM Corporation

設立 1911

日本IBM

設立 1937

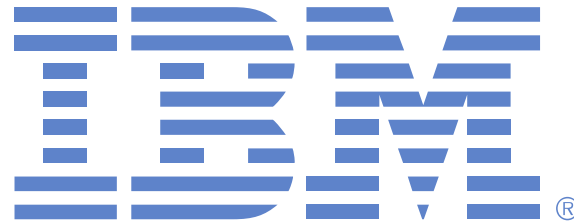
創業時から受け継がれる理念

考えよ

THINK

主な事業分野

情報システムに関わる
製品、サービスの提供



社会とともに

Be a good corporate citizen.

教育に飽和点はない

There is no saturation point in education.

170ヶ国以上に事業拠点

従業員

300,000人以上

日本IBMについて

<https://www.ibm.com/jp-ja/about>



Access Blue Program 2026

障がいのある方を対象とした、ビジネスおよびITの基礎を身につけていただく6ヶ月間の有償インターンシップ・プログラムです。ITの基礎知識を学びながら、チームワークを通じてコミュニケーション・スキルを向上し、IBMグループでの働き方を学ぶことができます。

特徴

- IBMが求める人物像を理解しながら、**就職活動の準備**ができます。
- **基本的なITスキルを習得**できます。
- **社会人基礎力を向上**させ、社会人として働く準備ができます。
- リモート勤務やシフト勤務を活用して、**学業や就職活動との両立**が可能です。



ビジネス・カリキュラムの例

コミュニケーション、コラボレーション・スキル
課題分析、ソリューション構築の方法論の演習
提案活動を通じたお客様価値創造の体験
実際の業務部門における就業体験 (OJT)

ITカリキュラムの例

プログラミングの基礎
クラウドやAIに関する知識
チームでのアプリ設計、開発体験
最前線で活躍する技術者による講義

問合せ先

日本アイ・ビー・エム株式会社 Access Blue Program事務局
ACCESS@jp.ibm.com

2026年の募集要項

募集開始：2025年7月10日(木)13:00～（募集期間は、次ページの2.応募方法に記載）

実施期間

2026年2月16日(月)～8月31日(月)

形式

原則オンライン開催

※カリキュラムにより、出社が可能な方には出社いただく場合があります。

応募条件

以下の条件を満たす、将来日本IBMグループを含めたIT職(*)での就職を検討している方

– 障がい者手帳をお持ちの方、もしくは申請中の方

– 原則、介助者なしでプログラムへの参加が可能な方（情報保障は弊社で用意します。）

– 2028年4月（2027年4月も可）の新卒採用を目指している方、もしくはキャリア採用を目指している方

– 在学中の方、第二新卒、既卒、および就労経験のある方

(*) ITスペシャリスト、ITコンサルタント、ソリューション・エンジニア、テクニカル・セールス等

募集人数

80名

待遇・福利厚生

・勤務日時: 月～金 9:30～16:30 (12:00～13:00 休憩)

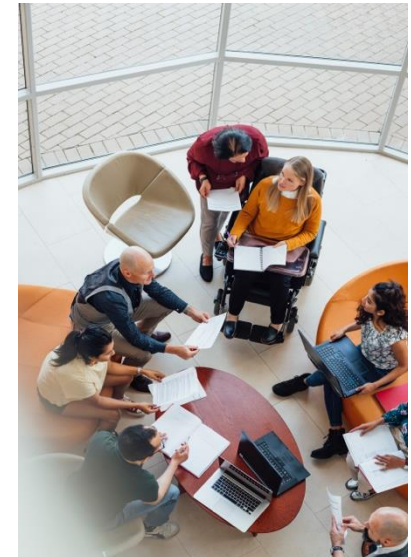
※ 学業や通院との両立のため、フレックス勤務制度あり

・日給目安: 7,350円

※ 交通費が発生する場合は、別途実費をお支払いします。

・会社貸与PCあり

・保険: 弊社臨時雇用契約に基づき、社会保険に加入



説明会、応募、および選考の流れ

1

説明会

当日参加、または、ご都合が合わない場合には録画希望での申込をお願いします。

開催日時：2回とも内容は同じ
2025年7月17日(水) 18:00-19:00
2025年7月18日(木) 12:00-13:00
(オンライン開催)

内容:

1. Access Blue Programの説明
2. 応募方法
3. 過去の参加者の体験談
4. 質疑応答、等

参加申し込み:

1. [マイページ](#)に登録
2. 説明会に申し込んでください。



2

応募方法

エントリーシートと障がい者手帳のコピーを提出いただきます。

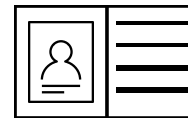
1. [マイページ](#)よりエントリー・シートを記入
2. [マイページ](#)に障がい者手帳のコピーを添付

先行エントリー締切：**2025年8月31日(日) 24時**
通常エントリー締切*：**2025年10月13日(祝) 24時**

* 先行エントリーで定員に達しなかった場合のみ実施



エントリー・シート



障がい者手帳のコピー

3

選考の流れ

以下のステップで選考します。

- ステップ1. Webテスト**
- ステップ2. 書類審査
- ステップ3. 面接(オンライン)
- ステップ4. 結果通知

** 先行エントリーでは免除となります。



Access Blueについてのよくある質問

働き方

1. 学業との両立はできますか。
両立できます。学業により日中の参加が不可能な日は、フレックス勤務を活用して、カリキュラムの録画を視聴することができます。
2. 毎日、何時間参加する必要がありますか。
平日6時間を想定しています。フレックス勤務により調整可能です。
3. 原則オンライン開催とのことですが、出社はありますか。
カリキュラムにより、出社が可能な方には出社いただく場合があります。
4. 平日に通院する必要があります。通院時に休暇を取得できますか。
欠勤扱い（無給）となりますが取得できます。体調管理を優先してください。
なお、フレックス勤務により欠勤分を調整できる場合もあります。
5. 就労しながら参加することはできますか。
兼業はできません。就労移行支援機関を利用している人は定着支援に切り替えていただきます。

コンテンツ

1. 何が習得できますか。
基本的なビジネスおよびITスキルを習得できます。
2. ITスキルがありませんが、参加可能ですか。
PCの基本操作スキルがあれば、参加可能です。
3. IBM社員と接することができますか。
第一線で活躍する社員から役員まで接することができます。

環境

1. どのような障がいがある人が多いですか。
さまざまな障がいのある方が参加していますが、多いのは精神・発達障がいがある方です。
2. 障害者手帳は現在取得中ですが、参加できますか。
申込時は医師の診断書コピーで代替できます。手帳取得次第、手帳のコピーを提供ください。
3. どのような情報保障が提供されますか。
カリキュラムでは音声認識ソフトウェアを使用し字幕表示を、また視覚障がい者には画面読み上げソフトウェアを貸与します。
4. PCは貸与されますか。
貸与します。Windows PCを予定しています。
5. 就労移行支援機関を期間中も引き続き利用してよいですか。
ぜひ利用してください。

福利厚生

1. 健康保険加入は必須ですか。
必ず加入いただきます。

その他

1. インターンシップを終了すると、自動的にIBMグループ社員として採用されますか？
いいえ。このインターンシップはその後の雇用をお約束するものではありません。ACB期間中または終了後に、あらためて応募の上、選考を受けていただく必要があります。

就労準備を目的とした包括的なアプローチ

6ヶ月間で「働くこと」に必要な三要素におけるスキルの向上を目指します。

「働くこと」に必要な要素	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
<p>企業や職業に対する理解 社会に対する理解</p> <p>会社のしくみ、就労者の責任・義務、お客様の課題、社会・経済の仕組み等</p>	<p>学習</p> <p>講義やワークショップ、自習等を通して、基礎的な知識を身に付けます。</p>			<p>仮想プロジェクト体験</p> <p>チームでお客様を想定した提案活動に取り組み、ロールプレイ等を通じて学習した内容を実践、結果から再び学びます。</p>			<p>就労体験</p> <p>習得したスキルをOJT (On the Job Training) で発揮します。</p>	
<p>スキル（知識・技術） コンピテンシー（行動様式）</p> <p>業務遂行に必要な能力 お客様・社会にとっての価値習得</p>	<p>振り返り&フィードバック</p> <p>振り返りやチームメンバーからのフィードバック、Access Blue Programスタッフや所属長との面談等を通して自己の理解と他者への洞察を深めます。</p>							
<p>自己に対する理解 他者に対する理解</p> <p>自己分析、自己管理 相互理解、互いの個性を尊重した協働</p>								
目標スキルレベル	0 → 1		1 → 1+			1+ → 2		


	スキルレベル	定義
0	Non-Awareness (知らない)	重要性や本質を認識していない、学習したことがない。
1	Acquired (習得した)	基礎的な知識・技能を学び、理解している。
1+	Starter (初心者)	意識して日常の中で少しずつ実践を試みている。
2	Novice (初級)	助言や支援を受けながら実践できる、ある程度はできるようになってきている。


インターンの1週間（例）

全員で同じカリキュラムを進める時間と、個人作業の時間があります。

コアタイム: 9:30-16:30、12:00-13:00は休憩、1時間に1回小休憩あり

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9:30	朝会	通学 (午前カリキュラム不参加)	朝会	朝会	朝会
	カリキュラム (ビジネス基礎1)		チーム活動発表	カリキュラム (プログラミング基礎1)	個人作業 (プログラミング実習)
12:00	休憩	休憩	休憩	休憩	休憩
13:00	カリキュラム (ビジネス基礎2)	カリキュラム (ビジネス基礎4)	チームワーク (振り返り)	カリキュラム (プログラミング基礎2)	個人作業 (プログラミング実習、1週間のまとめ)
	チームワーク	チームワーク (発表準備)	個人作業 (チームメンバーへのフィードバック作成)		
15:30	夕会	夕会	夕会	夕会	夕会
16:30	ラップアップ 終業	ラップアップ	ラップアップ 終業	ラップアップ 終業	ラップアップ 終業
19:00		フレックス勤務* (午前カリキュラムのビデオ視聴でキャッチアップ)			

 : 集合カリキュラム
参加者全員で同じ業務を実施
(朝会、カリキュラム、チームワーク、夕会等)

 : 個人作業
参加者一人ひとりで業務を実施
(実習、復習、レポート作成、ラップアップ等)

* フレックス勤務:
授業等で業務参加できない場合に、コアタイム以外でキャッチアップ

参加者の声

Access Blue Programはあなたにとって、どんなプログラムでしたか。

- ☰ 人生を変えるインターンシップ
(体幹機能障がい)
- ☰ 参加前と参加後では、見える世界が変わることをお伝えしたい。
(聴覚障がい)
- ☰ ひと言で表すと、「なんでもチャレンジできる実験場」でした。障がい特性に対し、働けるやり方(自分なりの工夫の仕方、必要な配慮とその説明の仕方など)を探る実験の場としての意味合いが強かったです。
(発達障がい)
- ☰ 最先端のIT知識と、高度な就業経験を積める、最高のインターンシップ
(四肢障がい)
- ☰ 失敗を許された環境でできる、実践的な訓練の場で、新人研修と遜色ない内容を長い期間をかけて学びながらできるということに意義を感じました。
(発達障がい)
- ☰ 多様な障がい、経験の異なる人たちの交流ができ、働き方、および自己を見つめ直す貴重な機会
(発達障がい)
- ☰ 「社会人への滑走路」でした。大学等のアルバイトと決定的に違った点としては、フルタイムに近い時間で働くと何が起こるか、というシミュレーションとして、様々なことをやってみることができた。
(四肢障がい)
- ☰ 本当に「人生のリスタート」と言って過言ではないほどの機会だった。
(発達障がい)
- ☰ 7ヶ月間が人生で一番短く感じました。毎日パソコンに向かうのが楽しかったです。
(精神障がい)
- ☰ 参加することで人生が変わりました。最後まで意欲と主体性を持って参加し続け、想像以上に成長できました。同期のメンバーと支え合えたことも続けられた理由のひとつ。
(発達障がい)
- ☰ 参加しない理由がないように感じます。大変なことや辛いこと、失敗してしまうこともたくさんありましたが、その中で得られるものはリアルな就業体験だからこそだと感じております。
(視覚障がい)

障がいがある皆さんへ

“外資系IT企業のインターンシップ”と聞くと、「理系の現役学生もしくはITの基礎知識がある人向けのプログラム？」と思われるかもしれませんが、これまでのAccess Blueの参加者の半数以上は文系の学生もしくは既卒者です。また、IBMグループ社員にも文系出身の社員が数多くいます。これらの社員が、ITスペシャリスト、コンサルタント、ソリューション・エンジニア、そしてテクニカル・セールスなどの多様な職種で活躍しています。

職種だけでなく、IBMでは114年前の設立当初からインクルージョンを大切にしています。障がいの有無だけでなく、性別、性自認や性的指向、出身国や宗教など様々な属性をもつ社員が活躍しています。Access Blueの卒業生の多くも、インターンシップでの経験を活かし、日本IBMグループを含むIT企業等で活躍しています。

こういう方におすすめします。

- 自らの強みや弱み、障がい特性を理解し、自身のキャリア志向や適性を見つけ出したい
- 新しい知識や経験を得ることでキャリアの選択肢を広げたい
- すでにプログラミング等のITスキルはあるが、ビジネスの場で自身のスキルを試してみたい
- 社会人基礎力やコミュニケーション能力を向上させたい
- チームワーク経験を積みたい

Access Blueは、就労準備を目的とした包括的なアプローチをとります。様々な職種で活躍するIBMグループ社員と直接交流する機会やOJT(オン・ザ・ジョブ・トレーニング)を提供する等、大変ユニークな経験を積んでいただくことができます。

これまでの知識や経験にとらわれず、一步を踏み出してみませんか？ 次のキャリアに進む前に、自身の大切なキャリアと向き合う機会として、Access Blueを活用してください。皆さんの応募をお待ちしています。

